



26

けつようび

イエスさまが カナの こんれいの まつりに こられた りゆう

ヨハネ
2章 11節

イエスはこのことを最初のしるしとしてガリラヤのカナで行ない、ご自分の栄光を現わされた。それで、弟子たちはイエスを信じた。

神様がつくられた2つの制度があります。礼拝と家庭です。それゆえ、神様がつくられた家庭はとても重要です。家庭では、神様がくださった契約が回復して伝えられるからです。サタンは、この事実を非常によく知っています。ですから、家庭を倒して契約が回復できないようにさせます。

イエス様がキリストとして、はじめの働きをされたところがあります。それがカナの婚礼の祭りでした。婚礼のときに行われるとても楽しい祭りでした。ところが、婚礼の祭りでぶどう酒がなくなるという大きな問題が起きました。そのとき、手伝いの人々がイエス様のみことばに聞き従いました。そのとき、水がぶどう酒に変わりました。イエス様をその家の主人としてお迎えしたときに祝福が現れたのです。このように、イエス様が主人になるとき、イエス様の力が奇跡として現れるのを見るようになります。私はイエス様をお客さまや大切な方だと思っているのでしょうか。イエス様をキリストとして、主人としてお迎えしましょう。そうすれば、そうすれば、カナンの婚礼の祭りのように、私もイエス様をあらゆる奇跡の証人になるでしょう。



かいてみよう

次のページの伝道トラクトを友だちに渡す前に、受け入れの祈りを書き写して、大きな声で読みましょう。きょう、この時間、イエス様がまず私の主人になってくださいます。



きょうのみことば

Blank lines for writing the daily message.



きょうのいのり

父なる神様！イエス様がお客さまではなく、主人になって、すべての現場を生かしてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



きょうのでんどう

Grid area for writing the daily devotion.

あひと
会う人

じゆんび
準備する資料

Blank lines for writing the preparation materials.

おお そとがわ しかく きり と 取って、真ん中でお折って、表裏に合わせて使ってください。



受け入れの祈り

愛の神様!

わたしは神様を離れた罪人です。神様を離れたゆえに問題が起きるといことも知らずに生きていました。しかし、神様が私をととても愛して下さって、神様に会えることができるように、イエス・キリストを送ってくださったことを信じます。きょう、そのイエス・キリストが私の主人になってくださり、すべての問題を解決して下さることを信じます。この世で知ることができないほどの大きな愛をくださったことも知りました。いま私の心のとびらを開いてイエス様をキリストとして、私の主人として受け入れます。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン!

おめでとう! いま、あなたも神の子どもになりました!

この世のだれよりも大きな愛を受けようになったことを、心からお祝いします。

愛の大きさは

どれくらいか知ってる?



より



魚は水の中で、鳥は空で木は地に根をおろして生きることができるように造られました。そのように、すべてには、いるべき場所があります。そのように造られた方がおられます。それが神様です

神様は私とあなたを神様とともにいるように造られました。

ところが、サタンという存在のゆえに神様を知らないようになって、会えなくなってしまいました。わけのわからない罪とのろいまで体験するようになりました。このすべては神様とともにいなければならないのに、ともにいることができないから起きていることなのです。



神様はこのような私たちをととても愛してくださって私たちに会うために来てくださることを決められました。キリストであるイエス様としてこの世に来てくださいました。ほかの方法、ほかの愛の大きさではできないことをして下さるためでした。キリストは3つのことをしてくださいました。

1つ

神様に会えないようにさせる罪を解決していただきました。



2つ

私と神様を会えないようにじゃまをするサタンを踏み砕いてくださいました。



3つ

神様に会える唯一の道になってくださいました。



その方に会えば絶対にわかることができない、とても大きな神様の愛を受けることができます。どのようにすれば会えるのか、裏のページを見てね



かみさまの しゅくふくが わたしの きじゅん!

創世記
28章 14~15節

あなたの子孫は地のちりのように多くなり、あなたは、西、東、北、南へと広がり、地上のすべての民族は、あなたとあなたの子孫によって祝福される。見よ。わたしはあなたとともにあり、あなたがどこへ行っても、あなたを守り、あなたをこの地に連れ戻そう。わたしは、あなたに約束したことを成し遂げるまで、決してあなたを捨てない。」

人々は世界をリードしていく立派な政治家、経済人、知識人のことばに大きな影響を受けて生きていきます。ところが、その人々は、神様に会ってこそ知ることができる霊的世界を知りません。私は、ひたすら良いと思える世の中に従っていく人々とは、異なっていなければなりません。神様がくださるみことばの基準があれば良いのです。神様を知らない世の中と人々を生かそうと、私を先に呼ばれたからです。

神様がヤコブに、ヤコブを通してすべての民族が生かされるという契約をくださいました。ところが、衣食住につまずいて、契約の基準で問題を見ることができませんでした。そのようなある日、ヤコブが契約を通して問題を見て、いつもついてきていた困難が、みことばの中で解決されたのです。

神様は、世の中を生かすほど大きな力を持って私とともにおられます。まず先に契約を受けたヤコブのように、神様が私にくださった契約を考えましょう。そして、神様の恵みを受けることを最高の位置に置きましょう。そのような私の基準、私の力である神様を見上げて一日を始めるなら、成功者をも生かされる神様の祝福が世界の基準になることに用いられるでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

父なる神様！この世が好きな友だち、文化、私の計画、すべてをみことばの目で見ることができるようにならせてください。変わらずに成し遂げられる契約のみことばに恵みを受けるレムナントとして、私を導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



ヤコブが契約をもういちど握った場所がありました。かみさまの家、天の門を経験して、名前をベテルとつけた場所です。聖書から直接探して、書いて、心に深く刻みましょう。



創世記28章 17節のみことば



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

わたしが いる ところが ペニエル

創世記

32章 24~32節

その人は言った。「あなたの名は、もうヤコブとは呼ばれない。イスラエルだ。あなたは神と戦い、人と戦って、勝ったからだ。」(28)

そこでヤコブは、その所の名をペニエルと呼んだ。「私は顔と顔とを合わせて神を見たのに、私のいのちは救われた」という意味である。(30)

勉強して夢に向かって挑戦してがんばっている理由はなんですか。多くの方が実際に「成功をして、良い服を着て、すてきな家に、問題なく暮らしたい」という目標を持って生きていきます。ヤコブの目標も、やはりお金と成功でした。それゆえ、みことばを軽く見て、自分の考えと計画のとおり生きていました。神様はそのようなヤコブのために立てた計画を別に持っておられました。

神様は、困難の中にいたヤコブが、ペニエルという所で神様に集中して祈ったとき「神様と戦って勝った」という意味を持った、イスラエルという名前の祝福をくださいました。これが、神様がヤコブに、神様が答えをくださると信じるようにさせられ、また、切実に待つようにされた理由です。神様を体験するようにするためでした。

私たちもヤコブのように、目の前にやってくる良いことだけを見て、自分の思いどおりに計画して決める時が多くあります。これからは私も「ペニエル」の時間を持ちましょう。いま、私が行くすべての所がペニエルになるようにです。神様を体験して、その証拠を伝えたヤコブの祝福を持つようになるでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

父なる神様！ 私が神様の計画を尋ねて従っていくことができますように。神様と戦って勝った者「イスラエル」、神様のみことばを聞いて、体験する「ペニエル」の祝福を私にもください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



なやみがあります

2月は、どんな友だちの悩みを分かち合いましょうか。



パク・ウヨン牧師夫人！
わたし、
なやんでいます！
神様は
どれくらい大きいのですか

キム・ダウン レムナント
インマヌエル北教会

神様がどれほど大きな方なのかを知ることができる人はいません。ただ、神様が人間として来られたイエス様によってだけ、神様を正しく知ることができます。

ところでイザヤ40:12を見ると「だれが、手のひらで水を量り、手の幅で天を押し量り、地のちりを柁に盛り、山をてんびんで量り、丘をはかりで量ったのか。」と言われています。神様は地をおおう天蓋の上に住んでおられ、天を薄絹のように延べ、これを天幕のように広げて住まわれる創造主です(イザヤ40:22)。神様はその万象を数えて呼び出し、一つ一つ、その名をもって、呼ばれ、精力に満ち、その力は強いのです(イザヤ40:26)。全世界(地球)を手おけの一しずく、はかりの上のごみのようにみなされます(イザヤ40:15)。

神様は人を偉大にされ、力づけられます(1歴代29:12)、山や丘、川も荒らして枯らすことができ(イザヤ42:15)、海の中にも道をつくり、通り道をつくられる方です(イザヤ43:16~17、出14:21~28)。このようなすばらしいことをなさるのですが、つかれることなく、たゆむことなく、その英知は測り知れない神様です(イザヤ40:15)。

どんなにことばで説明しようとしても、すべて説明することができない、この神様が私たちの、そして、私のお父さんですから、ほんとうに感謝でしょう。ですから、永遠に主をほめたたえて、自慢する伝道者として生きていきましょう。

きょうのでんどう

会う人

準備する資料

Grid area for writing notes or prayers.



このよの ききを ふせごう

マタイ
24章 14節

この御国の福音は全世界に宣べ伝えられて、すべての国民にあかしされ、それから、終わりの日が来ます。

このごろ、最も多く売れている本には、瞑想運動、超能力、ヒーリング、フローに関する内容が含まれているとされています。そのような本は、集中を通して得ることができる多くのことを知らせています。しかし、神様を知らないようにさせる集中を教えていて、全世界は、かえってもっと大きな霊的問題に陥るようになりました。反対に、そのような現場を生かさなければならない教会は、ますます弱くなっています。教会の信徒は確信がなくて揺れています。どうすれば、世の中の危機を防ぐことができるのでしょうか。また、教会が力を得ようとするなら、なにをしなければならぬのでしょうか。

神様に向かって集中すれば良いのです。聖書に、その奥義が隠されています。それが、神様が残された者、残らされた者、残る者を集めてされた働きです。会堂、講堂、町、政治、文化の中に入って、みことば、祈り、伝道に集中する訓練をされたのです。私たち、また、私がいる所で、神様に向かって集中する時間を持ちましょう。そうすれば、神様がくださる力で世の中の危機を防ぐ弟子として成長するでしょう。

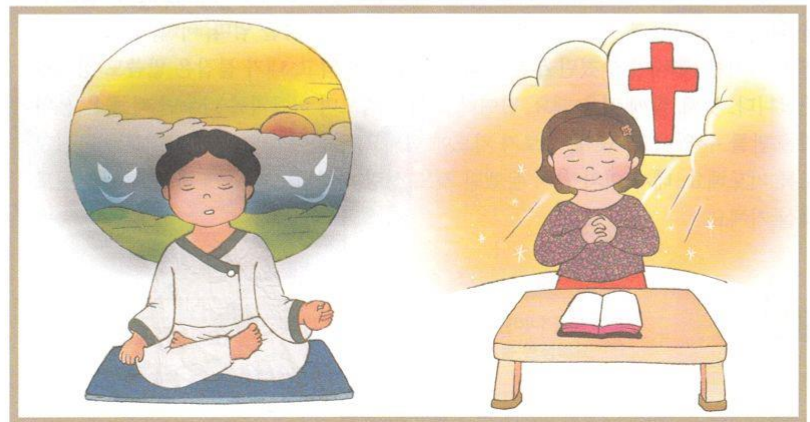
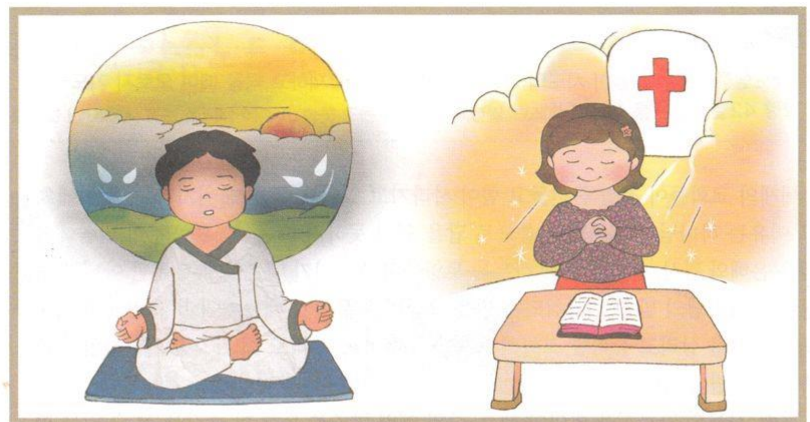
きょうのみことば

きょうのいのり

神様、私をこの世の危機を防ぐ弟子として呼んでくださったと信じます。神様を知らないようにさせる集中のゆえに霊的問題にあっている人々を生かす弟子として成長するように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

ちがうところを
みつつけよう

神様に向かった集中訓練をする友だちがいます。ちがうことに集中する友だちと、どのようにちがうのか見つけましょう。2つの絵のちがいは、7つあります



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゆんび
準備する資料

Grid area for writing names of people met during the week.

Grid area for writing preparation materials.



きょうかいの ききを ふせごう

使徒
2章 42節

そして、彼らは使徒たちの教えを堅く守り、交わりをし、パンを裂き、祈りをしていた。

世界の教会が、ますます減って、力を失っていています。教会に危機が来ているのです。その理由は、神様がくださるみことばで答えを受けることができないからです。また、そのみことばで受けた恵みと感謝、契約をともに分かち合う集いが消えたためです。それだけでなく、現場で神様のみことばが成就することを体験できなかったためです。初代教会は、世の中を生かして勝利する教会の祝福を味わいました。私たちも、4つのことだけを覚えるなら、同じ祝福を味わうことができます。

1つ目、使徒の教えを受けなければなりません。聖日礼拝のみことばを通して、一週間を生きる力を受けなければなりません。2つ目、互いに交わりをしなければなりません。聖日礼拝のみことばを、ママ、パパ、友だちといっしょに話すとき、私のがした部分もまた確認するようになって、私が握ったみことばも整理できるでしょう。3つ目、いっしょにパンを裂きましょう。ご飯やおやつを食べながら、話を分かち合うなら、より良い雰囲気を作ることができます。4つ目、ひたすら祈りに専念しましょう。みことばが私の生活に、そのまま成就されるように祈りましょう。私が知らなかったことも、聖霊の神様が悟るようにしてくださり、私を導いてくださるでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、私を教会の危機を防ぐ弟子として呼んでくださったことを信じます。聖日の礼拝でくださるみことばによってまわりの人と話を分かち合い、祈って、初代教会の答えを味わうように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



ワーク

聖日礼拝でくださった講壇のみことばを記録する私だけのみことばノートをつくりましょう。

友だちといっしょにつくって、話を分かち合うのもよいでしょう。

わたし

私だけのみことばノートをつくらう

準備するもの | A4用紙、または色紙、きり、または穴あけパンチ、ひも、色えんぴつ、クレヨン



01 A4サイズの紙、または色紙を準備します



02 すきな大きさに切ってきりかパンチであなをあけます



03 ひもをむすびます



04 表紙に、きれいな絵か字を書いて、私だけのみことばノートを完成しましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんぶ
準備する資料



03 つぎの せだいの ききを ふせごう

どようび

ヨハネ 21章 15節

彼らが食事を済ませたとき、イエスはシモン・ペテロに言われた。「ヨハネの子シモン。あなたは、この人たちに以上に、わたしを愛しますか。」ペテロはイエスに言った。「はい。主よ。私があなたを愛することは、あなたがご存じます。」イエスは彼に言われた。「わたしの小羊を飼いなさい。」

多くの子どもが、家と学校、教会での姿が違います。他の人によく見られるために包み隠して、願うとおりにならなくてあきらめたからです。それなら、神の子どもである私の生活はどうなのでしょう。他の友だちと違わないならば、今日から新しくスタートすることに挑戦してみましよう。

最初に、私の傷、先入観、偏見の枠から抜け出せば良いです。聖書のレムナントは、福音をたましいの中に刻印して、根をおろして、いやされました。神の子どもらしい体質になったのです。2つ目、神様がくださる枠を体験すれば良いです。初代教会の信徒は、イエスがキリストということを知るようになった後から、すべてのことを神の国中心にしました。このとき、神様がくださる聖霊の満たしの力を持って、どこへ行っても勝利しました。3つ目、今日を永遠な機会にすれば良いです。これは、みことば、祈り、伝道に集中する私だけの最も幸せな時間を作るときに可能です。そうすれば、私の潜在意識とたましいにみことばが刻印されて、私の生活は神様が造ってくださった作品として残るようになるでしょう。次の世代である私が変わるなら、友だちの危機も防げるという事実を覚えながら、いっしょに挑戦しましよう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、私を次の世代の危機をふせぐ者として呼んでくださったことを信じます。私の枠を捨てて、神様の枠を私のたましいの中に入れて勝利する弟子の生活を回復するように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



自分の傷、問題をこえて、神様の計画を成し遂げる信仰の次の世代がいます。説明をじっくり読んで、だれなのか、名前を書きましょう。

私は兄弟の中で注目されることがない、**なにもない羊飼**でした。しかし、羊を見守りながら、神様に礼拝する生活をして、そのときに備えた**石投げ**の技術によって、神様をばかにする**ゴリヤテ**にも勝って、のちには、王になり、民をおさめ、**神殿**をつくる準備をしました。

私は**養子**でしたが、そこで**指導者**になる**教育**を受けました。イスラエルの民が**越**の小羊の血をぬった日に、**出エジプト**することに用いられました。

わたしは **だれ**でしょう

私はお母さんが早くに亡くなって、**兄弟**から**くまれて**、**穴**に投げ込まれ**奴隷**として売られました。**濡れ衣**を着せられて、**監獄**に入れられました。しかし、神様は**契約**を成し遂げて**家庭**と**民族**を生かすように、私を用いられました。

私は**両親**が早くに亡くなって**いとこ**に育ててもらいました。のちに**王妃**になりましたが、**イスラエルの民**が、すべて殺されそうになる**危機**に会ったときに救って、**敵**にやりかえすことに用いられました。

1552E `24E `24E `24E



きょうのでんどう

あひと 会う人

じゆんば 準備する資料

Blank lined area for writing names of people met during the service.

Blank lined area for writing preparation materials.